

大学番号：国066

注3

[平成28年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

山口大学大学院 医学系研究科 医学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山口大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画戦略部企画・評価課企画係

職名・氏名 副課長（併：企画係長） 土田 誠ツチダ マコト

電話番号 083-933-5956

（夜間） 083-933-5956

F A X 083-933-5959

e-mail sh041@yamaguchi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医学系研究科

<医学専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. 既設大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	13
6. 留意事項等に対する履行状況等	25
7. その他全般的事項	26

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山口大学

(2) 大学名

山口大学

(3) 大学の位置

〒755-8505

山口県宇部市南小串1丁目1番1号

(〒753-8511)

(山口県山口市吉田1677-1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月1日)		
研究科長	(タニザワ ユキオ) 谷澤 幸生 (平成28年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の博士後期課程の場合(平成29年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 医学専攻(医学博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	33人	132人	基礎となる学部等 医学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	33 (-) [-]		33 (-) [-]		33 (-) [-]		33 (-) [-]				1.05 倍	
志願者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	34 (9) [1]									
受験者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	33 (9) [1]									
合格者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	33 (9) [1]									
B 入学者数	36 (6) [2]	2 (1) [1]	32 (9) [1]									
入学定員超過率 B/A	1.15		0.96									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	36 [2] (-)	2 [1] (-)	32 [1] (-)	[] (-)	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		36 [2] (-)	2 [1] (-)	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次	/		/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	[]	[]	
計	38 [3] (-)		70 [4] (-)		[]	[]	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 授業科目の概要

<医学系研究科医学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専攻共通科目	研究者行動規範特論	1後 1前	1			1						兼 2	カリキュラムの見直しにより開講期を変更 (28)	
	知的財産特論	1前 1後	1			1						兼 1 兼 2	カリキュラムの見直しにより開講期・担当教員を変更 (28) 集中	
	サイエンティフィック・ライティング	1前		1		1						兼 2		
	プレゼンテーション特論	1後		1		1						兼 2	分担の見直しにより担当教員を変更 (29)	
	最先端医学研究科目	1~4通	2			36							教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
	医学共通基礎科目	1・2前 1・2通	2			12			1			兼 3	カリキュラムの見直しにより必修化し、開講期を変更 (28) オムニバス	
	医学倫理学特論	1・2通	2			7						兼 1	カリキュラムの見直しにより必修化するとともに、開講期と担当教員を変更 (28) オムニバス	
	トランスレーショナルリサーチ特論	1前 1前・後	2			36 2 6	2	1	0			兼 2	分担の見直しにより担当教員を変更 (29) カリキュラムの見直しにより必修化するとともに、開講期と担当教員を変更 (28) オムニバス	
	トランスレーショナルリサーチ演習	2~4通 4通	2			36 6			1			兼 2	カリキュラムの見直しにより配当年次・担当教員を変更 (28) 分担の見直しにより担当教員を変更 (29)	
	学外特別研修	1・2・3前・後		2~6		36 39		1					教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
基礎医学系科目群	器官解剖学特論 I	1・2前		2		1	1					2 0 2	教員採用のため担当教員を変更 (29) 教員退職のため担当教員を変更 (28)	
	器官解剖学特論 II	1・2後		2		1	1					2	教員採用のため担当教員を変更 (29) 教員退職のため担当教員を変更 (28)	
	機能神経解剖学特論 I	1・2前		2		1		2	1					
	機能神経解剖学特論 II	1・2後		2		1		2	1					
	生体機能分子制御学特論 I	1・2前		2		1	1					2 2	教員採用のため担当教員を変更 (28)	
	生体機能分子制御学特論 II	1・2後		2		1	1					2	教員採用のため担当教員を変更 (28)	
	システム神経科学特論 I	1・2前		2		1			3					
	システム神経科学特論 II	1・2後		2		1			3					
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論 I	1・2前		2		1	0 1	1	1					教員退職のため担当教員を変更 (29)
	プロテオーム・蛋白機能制御学特論 II	1・2後		2		1	0 1	1	1					教員退職のため担当教員を変更 (29)
	医化学特論 I	1・2前		2		1	1	1	1	1				
	医化学特論 II	1・2後		2		1	1	1	1	1				
	分子薬理学特論 I	1・2前		2		1	1	1	1	1				
分子薬理学特論 II	1・2後		2		1	1	1	1	1					
病理形態学特論 I	1・2前		2		1			2				0 1 0	教員退職のため担当教員を変更 (29) 教員退職のため担当教員を変更 (29)	

専門科目	病理形態学特論Ⅱ	1・2後		2		1		2	+			
	分子病理学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		+		教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)	
	分子病理学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1		1		教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)	
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1	1		1	教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1	1		+	教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
	免疫学特論Ⅰ	1・2前		2		1				1	教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)	
	免疫学特論Ⅱ	1・2後		2		1				+	教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)	
	医学教育学特論Ⅰ	1・2前		2		+	+				基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動 (28)	
	医学教育学特論Ⅱ	1・2後		2		+	+				基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動 (28)	
	ゲノム創薬学特論Ⅰ	1・2前		2		1					教育効果の充実のため授業科目を新設 (29)	
ゲノム創薬学特論Ⅱ	1・2後		2		1					教育効果の充実のため授業科目を新設 (29)		
社会医学系科目群	環境保健医学特論Ⅰ	1・2前		2		1		1	1			
	環境保健医学特論Ⅱ	1・2後		2		1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅰ	1・2前		2		1		1	1			
	環境統御健康医学特論Ⅱ	1・2後		2		1		1	1			
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1	1	1			
	法医・生体侵襲解析医学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1	1	1			
	医学教育学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1			+	教員採用のため担当教員を変更 (28) 基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動 (28)	
医学教育学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1			+	教員採用のため担当教員を変更 (28) 基礎医学系科目群から社会医学系科目群へ移動 (28)		
臨床医学系科目群	消化器病態内科学特論Ⅰ	1・2前		2		1		2	+	+	1	教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)
	消化器病態内科学特論Ⅱ	1・2後		2		1		2	+	1	+	教員退職・採用のため担当教員を変更 (29)
	器官病態内科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1	1	2			
	器官病態内科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1	1	2			
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ	1・2前		2		1						
	呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	1・2後		2		1						
	病態制御内科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		2			
	病態制御内科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1		2			
	神経内科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		1			
	神経内科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1		1			
	高次脳機能病態学特論Ⅰ	1・2前		2		0	1			2	教員退職のため担当教員を変更 (29)	
	高次脳機能病態学特論Ⅱ	1・2後		2		+	1			2	教員退職のため担当教員を変更 (29)	
	小児科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	+			2	教員退職のため担当教員を変更 (29)	
	小児科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	+			2	教員退職のため担当教員を変更 (29)	
	器官病態外科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		1		教員採用のため担当教員を変更 (28)	
	器官病態外科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1		1		教員採用のため担当教員を変更 (28)	
	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	+	+	+	2	教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	+	+	+	2	教員退職・採用のため担当教員を変更 (28)	
	整形外科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		+	+	2	教員採用のため担当教員を変更 (28)
	整形外科学特論Ⅱ	1・2後		2		1	1		+	+	2	教員採用のため担当教員を変更 (28)
	皮膚科学特論Ⅰ	1・2前		2		1	1		+	+	2	教員退職・採用のため担当教員を変更 (29) 教員退職のため担当教員を変更 (28)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の差

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{該当なし}}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	413,643 m ²	m ²	m ²	413,643 m ²				
	運動場用地	127,053 m ²	m ²	m ²	127,053 m ²				
	小 計	540,696 m ²	m ²	m ²	540,696 m ²				
	そ の 他	64,370 m ²	m ²	m ²	64,370 m ²				
	合 計	605,066 m ²	m ²	m ²	605,066 m ²				
(2) 校 舎	専 用	413,643 m ²	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	(413,643 m ²)	(m ²)	(m ²)	(413,643 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	103室	745室	787室	5室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	医学系研究科医学専攻			102 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本		
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕				点	
	医学系研究科医学専攻	1,614,196 [468,286] (1,614,196 [468,286])	41,438 [16,319] (41,438 [16,319])	10,217 [6,056] (10,217 [6,056])	3773 (3,773)	16 (16)	0 (0)		
	計	1,614,196 [468,286] (1,614,196 [468,286])	41,438 [16,319] (41,438 [16,319])	10,217 [6,056] (10,217 [6,056])	3773 (3,773)	16 (16)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	13,063m ²		1590		1501056				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	6,956m ²		陸上競技場, 野球場, サッカー場 他						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金）
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学							備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部								山口県山口市吉田1677番地1	
人文学科	4	185	-	740	学士(文学)	1.04	平成28年度		
人文社会学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	平成5年度		平成28年度より学生募集停止
言語文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	平成5年度		平成28年度より学生募集停止
教育学部								山口県山口市吉田1677番地1	
学校教育教員養成課程	4	180	-	620	学士(教育学)	1.05	平成10年度		
実践臨床教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
情報科学教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
健康科学教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成10年度		平成27年度より学生募集停止
総合文化教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	平成元年度		平成27年度より学生募集停止
経済学部						1.03		山口県山口市吉田1677番地1	
経済学科	4	130	-	440	学士(経済学)	-	昭和24年度		
経営学科	4	165	-	590	学士(経済学)	-	昭和24年度		
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	昭和52年度		平成27年度より学生募集停止
経済法学科	4	-	-	-	学士(法学)	-	昭和55年度		平成27年度より学生募集停止
観光政策学科	4	50	-	160	学士(経済学)	-	平成17年度		
商業教員養成課程	4	-	-	-	学士(経済学)	-	昭和29年度		平成27年度より学生募集停止
理学部								山口県山口市吉田1677番地1	
数理科学科	4	50	-	200	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士(理学)	1.02	平成18年度		
生物・化学科	4	80	-	320	学士(理学)	1.00	平成18年度		
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.07	平成18年度		
医学部								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
医学科	6	107	2年次 10	692	学士(医学)	1.00	昭和39年度		
保健学科	4	120	3年次 15	510	学士(看護学・保健学)	1.02	平成12年度		
工学部								山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
機械工学科	4	90	3年次 5	370	学士(工学)	1.03	平成2年度		
社会建設工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1.05	平成2年度		
応用化学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.04	平成19年度		
電気電子工学科	4	80	3年次 5	330	学士(工学)	1.02	平成2年度		
知能情報工学科	4	80	3年次 10	340	学士(工学)	1.02	平成19年度		
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.05	平成8年度		
循環環境工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.04	平成19年度		

農学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士（農学）	1.05	平成13年度		
生物機能科学科	4	50	-	200	学士（農学）	1.02	平成13年度		
共同獣医学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
獣医学科	6	30	-	150	学士（獣医学）	1.03	平成24年度		
国際総合科学部								山口県山口市吉田1677番地 1	
国際総合科学科	4	100	-	200	学士（学術）	1.04	平成27年度		
人文科学研究科								山口県山口市吉田1677番地 1	
人文科学専攻	2	8	-	8	修士（文学）	0.43	平成28年度		
教育学研究科								山口県山口市吉田1677番地 1	
学校教育専攻	2	10	-	23	修士（教育学）	1.20	平成3年度		
教科教育専攻	2	17	-	45	修士（教育学）	1.14	平成3年度		
教職実践高度化専攻	2	14	-	14	教職修士（専門職）	1.03	平成28年度		
経済学研究科								山口県山口市吉田1677番地 1	
経済学専攻	2	16	-	32	修士（経済学）	0.74	昭和50年度		
企業経営専攻	2	10	-	20	修士（経済学）	0.55	平成7年度		
医学系研究科（医学博士）								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
医学専攻	4	33	-	33	博士（医学）	1.05	平成28年度		
システム統御医学系専攻	4	-	-	-	博士（医学）	-	平成18年度		平成28年度より学生募集停止
情報解析医学系専攻	4	-	-	-	博士（医学）	-	平成18年度		平成28年度より学生募集停止
医学系研究科（博士前期）								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
保健学専攻	2	12	-	24	修士（保健学）	1.20	平成17年度		
医学系研究科（博士後期）								山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
応用医工学系専攻	3	-	-	-	博士（医工学）	-	平成13年度		平成28年度より学生募集停止
応用分子生命科学系専攻	3	-	-	-	博士（生命科学、学術）	-	平成18年度		平成28年度より学生募集停止
保健学専攻	3	5	-	15	博士（保健学）	0.80	平成19年度		
創成科学研究科（博士前期）								山口県山口市吉田1677番地 1	
基盤科学系専攻	2	38	-	38	修士（理学）	0.89	平成28年度	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
地球圏生命物質科学系専攻	2	42	-	42	修士（理学）	1.01	平成28年度		
化学系専攻	2	83	-	83	修士（工学、学術）	0.92	平成28年度		
電気電子情報系専攻	2	107	-	107	修士（工学）	1.01	平成28年度		
機械工学系専攻	2	60	-	60	修士（工学）	1.00	平成28年度		
建設環境系専攻	2	74	-	74	修士（工学、学術）	0.78	平成28年度		
農学系専攻	2	42	-	42	修士（農学、生命科学）	0.74	平成28年度		

創成科学研究科（博士後期）							山口県山口市吉田1677番地 1	
自然科学系専攻	3	7	-	7	博士（理学、学術）	0.49	平成28年度	山口県宇部市常盤台 2 丁目16番 1号
物質工学系専攻	3	8	-	8	博士（工学、学術）	0.31	平成28年度	
システム・デザイン工学系専攻	3	10	-	10	博士（工学、学術）	0.75	平成28年度	
環境共生系専攻	3	12	-	12	博士（工学、学術）	0.95	平成28年度	
ライフサイエンス系専攻	3	7	-	7	博士（工学、生命科学、学術）	1.00	平成28年度	
理工学研究科（博士後期）							山口県山口市吉田1677番地 1	平成28年度より学生募集停止
自然科学基盤系専攻	3	-	-	-	博士（理学、工学、学術）	-	平成18年度	山口県宇部市常盤台 2 丁目16番 1号
システム設計工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度	
物質工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度	
情報・デザイン工学系専攻	3	-	-	-	博士（工学、学術）	-	平成18年度	
環境共生系専攻	3	-	-	-	博士（工学、理学、学術）	-	平成18年度	
東アジア研究科							山口県山口市吉田1677番地 1	
東アジア専攻	3	10	-	30	博士（学術）	1.53	平成13年度	
技術経営研究科							山口県宇部市常盤台 2 丁目16番 1号	
技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営修士（専門職）	1.00	平成17年度	
連合獣医学研究科							【山口大学】	
獣医学専攻	4	12	-	48	博士（獣医学）	1.70	平成2年度	山口県山口市吉田1677番地1 【鳥取大学】 鳥取県鳥取市湖山町南 4 丁目101 【鹿児島大学】 鹿児島県鹿児島市郡元 1 丁目21番24号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医学系研究科 医学専攻（医学博士課程）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	(選考中)	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 特別研究 器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	専	教授	中村 教泰	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	澤田 知夫	平成28年4月	特別研究 器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	専	准教授	澤田 知夫	平成28年4月	特別研究 医学共通基礎科目 器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	担当科目追加 (28)
専	助教	山本 由似	平成28年4月	器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	専	助教	堂浦 智裕 後任未定	平成28年10月	器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	平成28年3月 山本 由似 助教就任辞退 (28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	助教	香川 慶輝	平成28年4月	器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	専	助教	安藤 英紀 後任未定	平成29年4月	器官解剖学特論Ⅰ 器官解剖学特論Ⅱ	平成27年5月 香川 慶輝 助教就任辞退 (28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	教授	篠田 晃	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 特別研究 機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ	専	教授	篠田 晃	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	講師	藤永竜太郎	平成28年4月	機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ						
専	講師	柳井 章江	平成28年4月	機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ						
専	助教	MD. NBIL ISLAM	平成28年4月	機能神経解剖学特論Ⅰ 機能神経解剖学特論Ⅱ						
専	教授	小林 誠	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 生体機能分子制御学特論Ⅰ 生体機能分子制御学特論Ⅱ	専	教授	小林 誠	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 生体機能分子制御学特論Ⅰ 生体機能分子制御学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	岸 博子	平成28年4月	特別研究 生体機能分子制御学特論Ⅰ 生体機能分子制御学特論Ⅱ						
専	助教	張 影	平成28年4月	生体機能分子制御学特論Ⅰ 生体機能分子制御学特論Ⅱ						
					専	助教	森田 知佳	平成28年4月	生体機能分子制御学特論Ⅰ 生体機能分子制御学特論Ⅱ	
専	教授	美津島 大	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 特別研究 システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ	専	教授	美津島 大	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	助教	木田 裕之	平成28年4月	システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ	専	助教	木田 裕之	平成28年4月	医学共通基礎科目 システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ	担当科目追加 (28)
専	助教	石川 淳子	平成28年4月	システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ						
専	助教	崎本 裕也	平成28年4月	システム神経科学特論Ⅰ システム神経科学特論Ⅱ						
専	教授		平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 特別研究 プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ	専	教授	清木 誠	平成28年4月	最先端医学研究科 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	藏満 保宏	平成28年4月	特別研究 プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ			後任未定			平成29年3月 藏満 保宏 退職 (29) 担当授業科目は他に担当教員がいるため支障なし (29)
専	講師	古元 礼子	平成28年4月	プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅰ プロテオーム・蛋白機能制御学特論Ⅱ						

専	助教	北川 孝雄	平成28年4月	プロテオーム・蛋白質機能制御学特論 I プロテオーム・蛋白質機能制御学特論 II						
専	教授	中井 彰	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 医化学特論 I 医化学特論 II	専	教授	中井 彰	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医化学特論 I 医化学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	藤本 充章	平成28年4月	特別研究 医化学特論 I 医化学特論 II						
専	講師	林田 直樹	平成28年4月	医化学特論 I 医化学特論 II						
専	助教	瀧井 良祐	平成28年4月	医化学特論 I 医化学特論 II						
専	教授	乾 誠	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 分子薬理学特論 I 分子薬理学特論 II	専	教授	乾 誠	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 分子薬理学特論 I 分子薬理学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	倉増 敦朗	平成28年4月	特別研究 分子薬理学特論 I 分子薬理学特論 II						
専	講師	本田 健	平成28年4月	分子薬理学特論 I 分子薬理学特論 II						
専	助教	酒井 大樹	平成28年4月	分子薬理学特論 I 分子薬理学特論 II						
専	教授	池田 栄二	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 病理形態学特論 I 病理形態学特論 II	専	教授	池田 栄二	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 病理形態学特論 I 病理形態学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	講師	崔 丹	平成28年4月	病理形態学特論 I 病理形態学特論 II						
専	講師	木村 徳宏	平成28年4月	病理形態学特論 I 病理形態学特論 II						
専	助教	石井 文彩	平成28年4月	病理形態学特論 I 病理形態学特論 II			後任未定			平成29年3月 石井 文彩 退職(29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (29)
専	教授	伊藤 浩史	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 分子病理学特論 I 分子病理学特論 II	専	教授	伊藤 浩史	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 分子病理学特論 I 分子病理学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	小賀 厚徳	平成28年4月	特別研究 分子病理学特論 I 分子病理学特論 II						
専	助教	近藤 智子	平成28年4月	分子病理学特論 I 分子病理学特論 II	専	講師 助教	近藤 智子	平成28年7月	分子病理学特論 I 分子病理学特論 II	平成28年7月 近藤 智子 昇任(29)
専	助教	帖地 康世	平成28年4月	分子病理学特論 I 分子病理学特論 II	専	助教	木村 相泰	平成29年4月	分子病理学特論 I 分子病理学特論 II	平成29年3月 帖地 康世 退職(29)
専	教授	白井 睦訓	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II	専	教授	白井 睦訓	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	長谷川 明洋	平成28年4月	特別研究 ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II						
専	助教	大津山 賢一郎	平成28年4月	ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II	専	講師	浅岡 洋一	平成28年4月	ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II 医学共通基礎科目	平成28年3月 大津山 賢一郎 助教就任辞退(28) 担当科目追加 (28)
専	助教	荻野 英賢	平成28年4月	ゲノム・機能分子解析学特論 I ゲノム・機能分子解析学特論 II						
専	教授	玉田 耕治	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 特別研究 免疫学特論 I 免疫学特論 II	専	教授	玉田 耕治	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 免疫学特論 I 免疫学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	助教	佐古田 幸美	平成28年4月	免疫学特論 I 免疫学特論 II						
専	助教	安達 圭志	平成28年4月	免疫学特論 I 免疫学特論 II						

専	助教	奥山 奈美子	平成28年4月	免疫学特論 I 免疫学特論 II	専	助教	齊藤 伸一	平成29年4月	免疫学特論 I 免疫学特論 II	平成29年3月 奥山 奈美子 退職 (29)
					専 兼任	教授	水上 洋一	平成28年4月	医学共通基礎科目 ゲノム創薬学特論 I ゲノム創薬学特論 II	教育内容の充実を図るため (28) 教育内容の充実を図るため科目新設 (29) 教育内容の充実を図るため科目新設 (29)
専	教授		平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 環境保健医学特論 I 環境保健医学特論 II	専	教授	浅井 義之 後任未定	平成28年10月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	教授選考にあたり公募延長を行ったため、選考が遅延 (28) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29)
専	教授	田邊 剛	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 環境統御健康医学特論 I 環境統御健康医学特論 II	専	教授	田邊 剛	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 特別研究 環境統御健康医学特論 I 環境統御健康医学特論 II 環境保健医学特論 I 環境保健医学特論 II トランスレーショナルリサーチ演習	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	講師	高橋 秀和	平成28年4月	環境統御健康医学特論 I 環境統御健康医学特論 II						
専	助教	山口 奈津	平成28年4月	環境統御健康医学特論 I 環境統御健康医学特論 II						
専	講師	HOSSAIN MD. MAHBUB	平成28年4月	環境保健医学特論 I 環境保健医学特論 II						
専	助教	長谷 亮佑	平成28年4月	環境保健医学特論 I 環境保健医学特論 II						
専	教授	藤宮 龍也	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 特別研究 法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II	専	教授	藤宮 龍也	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 学外特別研修 医学倫理学特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	高瀬 泉	平成28年4月	特別研究 法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II						
専	講師	劉 金耀	平成28年4月	法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II						
専	助教	白鳥 彩子	平成28年4月	法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II	専	助教	姫宮 彩子 白鳥 彩子	平成28年4月	法医・生体侵襲解析医学特論 I 法医・生体侵襲解析医学特論 II	平成29年1月 改姓 (29)
専	教授		平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 特別研究 医学教育学特論 I 医学教育学特論 II	専	教授	白澤 文吾	平成28年4月	最先端医学研究科目 医学共通基礎科目 医学倫理学特論 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学教育学特論 I 医学教育学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	白澤 文吾	平成28年4月	特別研究 医学教育学特論 I 医学教育学特論 II	専	准教授	桂 春作	平成28年4月	特別研究 医学教育学特論 I 医学教育学特論 II	平成28年4月 白澤 文吾 昇任
					専	助教	西本 新	平成28年4月	医学教育学特論 I 医学教育学特論 II	
					専	助教	久永 拓郎	平成28年6月	医学教育学特論 I 医学教育学特論 II	
専	教授	坂井田 功	平成28年4月	研究者行動規範特論 知的財産特論 サイエンティフィック・ライティング プレゼンテーション特論 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器病態内科学特論 I 消化器病態内科学特論 II	専	教授	坂井田 功	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医学倫理学特論 消化器病態内科学特論 I 消化器病態内科学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (28) 担当科目削除 (28) 担当科目削除 (28) 担当科目削除 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	戒能 聖治	平成28年4月	特別研究 消化器病態内科学特論 I 消化器病態内科学特論 II						
					専	准教授	泉 友則	平成28年4月	特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 消化器病態内科学特論 I 消化器病態内科学特論 II	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29)
専	講師	高見 太郎	平成28年4月	消化器病態内科学特論 I 消化器病態内科学特論 II						

専	助教	石川 剛	平成28年4月	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	専	講師	石川 剛	平成28年4月	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ	平成29年4月 石川 剛 昇任(29)
専	助教	岩本 拓也	平成28年4月	消化器病態内科学特論Ⅰ 消化器病態内科学特論Ⅱ						
専	教授	矢野 雅文	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	専	教授	矢野 雅文	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加(28) 担当科目追加(29)
専	准教授	山本 健	平成28年4月	特別研究 器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	専	准教授	小林 茂樹	平成28年4月	特別研究 器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	平成28年3月山本 健 准教授就任辞退(28)
専	講師	上山 剛	平成28年4月	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	専	講師	山田 寿太郎	平成29年4月	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	平成29年3月 上山 剛 退職(29)
専	助教	山田 寿太郎	平成28年4月	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	専	助教	吉賀 康裕	平成29年4月	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ	平成29年4月 山田 寿太郎 昇任(29)
専	助教	池上 直慶	平成28年4月	器官病態内科学特論Ⅰ 器官病態内科学特論Ⅱ						
専	教授		平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ 呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ	専	教授	松永 和人	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 呼吸器・感染症内科学特論Ⅰ 呼吸器・感染症内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加(28) 担当科目追加(29)
専	教授	谷澤 幸生	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	専	教授	谷澤 幸生	平成28年4月	研究者行動規範特論 知的財産特論 サイエンティフィック・ライティング プレゼンテーション特論 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加(28) 担当科目追加(28) 担当科目追加(28) 担当科目追加(28) 担当科目追加(28) 担当科目追加(29)
専	准教授	湯尻 俊昭	平成28年4月	特別研究 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	専	准教授	湯尻 俊昭	平成28年4月	特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	担当科目削除(29) 担当科目追加(28)
専	講師	田中 芳紀	平成28年4月	病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ						
専	助教	田中 真由美 37	平成28年4月	病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	専	助教	田口 昭彦	平成29年4月	病態制御内科学特論Ⅰ 病態制御内科学特論Ⅱ	平成29年3月 田中 真由美 病院所属へ配置換(29)
専	教授	神田 隆	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	専	教授	神田 隆	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加(28) 担当科目追加(29)
専	准教授	川井 元晴	平成28年4月	特別研究 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ						
専	助教	佐野 泰照	平成28年4月	神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	専	助教	佐野 泰照	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論 神経内科学特論Ⅰ 神経内科学特論Ⅱ	担当科目削除(29) 担当科目追加(28)
専	教授	渡邊 義文	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ			後任未定			平成29年3月 渡邊 義文 退職(29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし(29)
専	准教授	松尾 幸治	平成28年4月	特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ	専	准教授	松尾 幸治	平成28年4月	特別研究 高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	担当科目追加(29) 担当科目追加(29) 担当科目追加(29) 担当科目追加(29)
専	助教	樋口 文宏	平成28年4月	高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ						
専	助教	原田 健一郎	平成28年4月	高次脳機能病態学特論Ⅰ 高次脳機能病態学特論Ⅱ						

専	教授	大賀 正一	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 小児科学特論 I 小児科学特論 II	専	教授	長谷川 俊史	平成29年3月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 小児科学特論 I 小児科学特論 II	平成28年5月 大賀 正一 退職(29) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28)
専	准教授	長谷川 俊史	平成28年4月	特別研究 小児科学特論 I 小児科学特論 II			後任未定			平成29年3月 長谷川 俊史 昇任(29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支援なし(29)
専	助教	鈴木 康夫	平成28年4月	小児科学特論 I 小児科学特論 II	専	助教	脇口 宏之	平成28年4月	小児科学特論 I 小児科学特論 II	平成28年3月 鈴木 康夫 助教就任辞退(28)
専	助教	水谷 誠	平成28年4月	小児科学特論 I 小児科学特論 II						
専	教授	濱野 公一	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 器官病態外科学特論 I 器官病態外科学特論 II	専	教授	濱野 公一	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 器官病態外科学特論 I 器官病態外科学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	榎 忠彦	平成28年4月	特別研究 器官病態外科学特論 I 器官病態外科学特論 II	専	准教授	美甘 章仁	平成28年8月	特別研究 器官病態外科学特論 I 器官病態外科学特論 II	平成28年6月 榎 忠彦 退職(29)
					専	助教	原田 栄二郎	平成28年4月	器官病態外科学特論 I 器官病態外科学特論 II	平成28年4月採用
					専	助教	細山 徹	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28)
専	教授	永野 浩昭	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II	専	教授	永野 浩昭	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	碓 彰一	平成28年4月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II 特別研究	専	講師	武田 茂 上野 富雄	平成28年11月 平成28年4月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II	平成28年3月 碓 彰一 准教授就任辞退(28) 平成28年8月上野 富雄 退職(29) 担当科目削除 (28)
専	講師	山本 滋	平成28年4月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II						
専	助教	恒富 亮一	平成28年4月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II						
専	助教	坂本 和彦	平成28年4月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II	専	助教	飯田 通久	平成28年12月	消化器・腫瘍外科学特論 I 消化器・腫瘍外科学特論 II	平成28年11月 坂本 和彦 附属病院所屬へ配置換(29)
専	教授	田口 敏彦	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 整形外科特論 I 整形外科特論 II	専	教授	田口 敏彦	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 整形外科特論 I 整形外科特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	目 昭仁	平成28年4月	特別研究 整形外科特論 I 整形外科特論 II	専	准教授	寒竹 司	平成28年4月	特別研究 整形外科特論 I 整形外科特論 II	
専	助教	鈴木 秀典	平成28年4月	整形外科特論 I 整形外科特論 II						
					専	助教	岩永 隆太 油形 公則	平成28年11月 平成28年4月	整形外科特論 I 整形外科特論 II	平成28年9月 油形 公則 退職(29)
専	教授	武藤 正彦	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II	専	教授	下村 裕	平成29年1月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II	平成28年3月 武藤 正彦 教授就任辞退(28) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29)
							後任未定			授業担当科目は他の担当教員がいるため支援なし(28)

専	准教授	一宮 誠	平成28年4月		特別研究 皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II	専	准教授	一宮 誠	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28)
						専	講師	中村 好貴	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28)
専	助教	若松 研弥	平成28年4月	皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II				後任未定			平成28年3月 若松 研弥 助教就任辞退 (28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	助教	吉本 聖	平成28年4月	皮膚科学特論 I 皮膚科学特論 II				後任未定			平成29年3月 吉本 聖 退職 (29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (29)
専	教授	松山 豪泰	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 泌尿器科学特論 I 泌尿器科学特論 II		専	教授	松山 豪泰	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 泌尿器科学特論 I 泌尿器科学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29) 平成29年3月 内山 浩一 退職 (29)
専	准教授	内山 浩一	平成28年4月	特別研究 泌尿器科学特論 I 泌尿器科学特論 II		専	准教授	白石 晃司	平成29年4月	特別研究 泌尿器科学特論 I 泌尿器科学特論 II	担当科目追加 (29) 平成29年3月 内山 浩一 退職 (29)
専	助教	磯山 直仁	平成28年4月	泌尿器科学特論 I 泌尿器科学特論 II							
専	教授	園田 康平	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 眼科学特論 I 眼科学特論 II		専	教授	木村 和博	平成28年11月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 眼科学特論 I 眼科学特論 II	平成27年9月 園田 康平 教授就任辞退 (28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	准教授	鈴木 克佳	平成28年4月	特別研究 眼科学特論 I 眼科学特論 II		専	准教授	後任未定	平成28年4月		平成28年3月 鈴木 克佳 准教授就任辞退 (28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	講師	森重 直行	平成28年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II		専	講師	山田 直之	平成29年1月	眼科学特論 I 眼科学特論 II 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (28)
専	講師	木村 和博	平成28年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II				後任未定			平成28年11月 木村 和博 昇任 (29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (29)
専	助教	山田 直之	平成28年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II		専	助教	守田 裕希子 寺西 慎一郎	平成28年12月 平成28年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II	平成28年1月 山田 直之 助教就任辞退 (28) 平成29年1月 寺西 慎一郎 附属病院所屬へ配置換 (29)
専	助教	折田 朋子	平成28年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II							
						専	助教	永井 智彦	平成29年4月	眼科学特論 I 眼科学特論 II	
専	教授	山下 裕司	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II		専	教授	山下 裕司	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	下郡 博明	平成28年4月	特別研究 耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II		専	准教授	菅原 一真 原一浩貴	平成29年4月 平成28年4月	特別研究 耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II	平成27年9月 下郡 博明 准教授就任辞退 (28) 平成29年3月 原 浩貴 退職 (29)
専	助教	福田 裕次郎	平成28年4月	耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II		専	助教	堀 健志	平成28年4月	耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II	平成27年6月 福田 裕次郎 助教就任辞退 (28)
専	助教	橋本 誠	平成28年4月	耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II		専	助教	津田 潤子	平成28年4月	耳鼻咽喉科学特論 I 耳鼻咽喉科学特論 II	平成27年9月 橋本 誠 助教就任辞退 (28)
専	教授	松永 尚文	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 放射線医学特論 I 放射線医学特論 II				後任未定			平成29年3月 松永 尚文 退職 (29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (29) 担当科目追加 (28)
						専	准教授	岡田 宗正	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論	授業科目削除 (29) 担当科目追加 (28)

専	講師	田辺 昌寛	平成28年4月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	専	講師	田辺 昌寛	平成28年4月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究	担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29)
専	助教	飯田 悦史	平成28年4月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	専	助教	加藤 雅俊	平成28年5月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	平成28年4月 飯田 悦史 退職(28)
専	助教	原田 祐子	平成28年4月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	専	助教	小林 大河	平成28年7月	放射線医学特論Ⅰ 放射線医学特論Ⅱ	平成28年6月 原田 祐子 退職(29)
専	教授	澁谷 景子	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 放射線治療学特論Ⅰ 放射線治療学特論Ⅱ	専	教授	澁谷 景子	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 放射線治療学特論Ⅰ 放射線治療学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	教授	杉野 法広	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ	専	教授	杉野 法広	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (29)
専	准教授	田村 博史	平成28年4月	特別研究 産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ						
専	助教	佐藤 俊	平成28年4月	産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ	専	助教	佐藤 俊	平成28年4月	産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28)
専	助教	城崎 幸介	平成28年4月	産科婦人科学特論Ⅰ 産科婦人科学特論Ⅱ						
専	教授	松本 美志也	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	専	教授	松本 美志也	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28)
専	准教授	石田 和慶	平成28年4月	特別研究 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ						
専	助教	原田 英宜	平成28年4月	麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ						
専	助教	山下 理	平成28年4月	麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅰ 麻酔・蘇生・疼痛管理学特論Ⅱ						
専	教授	鈴木 倫保	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ						
専	准教授	野村 貞宏	平成28年4月	特別研究 脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ						
専	助教	五島 久陽	平成28年4月	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	専	助教	貞廣 浩和 杉本 至健	平成29年4月 平成28年4月	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	平成27年11月 五島 久陽 助教就任辞退(28) 平成29年3月 杉本 至健 附属病院所属へ配置換(29)
専	助教	白尾 敏之	平成28年4月	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	専	助教	白尾 敏之 後任未定	平成29年4月	脳神経外科学特論Ⅰ 脳神経外科学特論Ⅱ	平成28年3月 白尾 敏之 助教就任辞退(28) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (28)
専	教授	上山 吉哉	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ			後任未定		最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	平成29年3月 上山 吉哉 退職(29) 授業担当科目は他の担当教員がいるため支障なし (29) 担当科目追加 (28)

専	准教授	三島 克章	平成28年4月	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ	専	准教授	三島 克章	平成28年4月	特別研究 歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ 最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29) 担当科目追加 (29)
専	助教	原田 耕志	平成28年4月	歯科口腔外科学特論Ⅰ 歯科口腔外科学特論Ⅱ						
専	教授	山崎 隆弘	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ 臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	専	教授	山崎 隆弘	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 医学倫理学特論 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ 臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	末廣 寛	平成28年4月	特別研究 臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ 臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	専	准教授	末廣 寛	平成28年4月	特別研究 トランスレーショナルリサーチ特論 臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ 臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ	担当科目削除 (29) 担当科目追加 (28)
専	助教	松本 俊彦	平成28年4月	臨床検査・腫瘍学特論Ⅰ 臨床検査・腫瘍学特論Ⅱ						
専	教授	鶴田 良介	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ	専	教授	鶴田 良介	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	准教授	小田 泰崇	平成28年4月	特別研究 救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ						
専	助教	藤田 基	平成28年4月	救急・総合診療医学特論Ⅰ 救急・総合診療医学特論Ⅱ						
専	教授	石田 博	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 医療情報判断学特論Ⅰ 医療情報判断学特論Ⅱ	専	教授	石田 博	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 医学倫理学特論 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 医療情報判断学特論Ⅰ 医療情報判断学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
専	教授	古川 裕之	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 特別研究 臨床薬理学特論Ⅰ 臨床薬理学特論Ⅱ	専	教授	古川 裕之	平成28年4月	最先端医学研究科目 学外特別研修 医学倫理学特論 トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習 特別研究 臨床薬理学特論Ⅰ 臨床薬理学特論Ⅱ トランスレーショナルリサーチ特論	担当科目追加 (28) 担当科目追加 (28) 担当科目追加 (29)
					兼任	非常勤講師	谷田 憲俊	平成28年4月	医学倫理学特論	教育内容の充実を図るため (28)
					兼任	シニアRA	野利本 悠	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	教育内容の充実を図るため (28)
					兼任	非常勤講師	榊 徹	平成28年4月	トランスレーショナルリサーチ特論 トランスレーショナルリサーチ演習	教育内容の充実を図るため (28)
					兼任	教授	奥田 昌之	平成28年4月	医学共通基礎科目	担当科目削除 (29) 教育内容の充実を図るため (28)
					兼任	准教授	村田 智昭	平成28年4月	医学共通基礎科目	教育内容の充実を図るため (28)

- (注) ・ 設置時の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**, 当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し, 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」, 変更書提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお, 設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は, 「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由, 変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
30 名	30 名	30 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
39	28	15	53	135	37	25	20	55	137	40	28	18	57	143
(36)	(27)	(18)	(57)	(138)						[1]	[0]	[3]	[4]	[8]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
39	96	0			37	100	0			40	103	0		
(36)	(102)	(0)								[1]	[7]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
30 名	30 名	30 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
39	28	15	53	135	37	25	20	55	137	40	28	18	57	143
(36)	(27)	(18)	(57)	(138)						[1]	[0]	[3]	[4]	[8]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
39	96	0			37	100	0			40	103	0		
(36)	(102)	(0)								[1]	[7]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	助教	山本 由似	選択	器官解剖学特論Ⅰ	①	本学を退職したため（28）				
			選択	器官解剖学特論Ⅱ	①					
2	助教	香川 慶輝	選択	器官解剖学特論Ⅰ	①	本学を退職したため（28）				
			選択	器官解剖学特論Ⅱ	①					
3	助教	大津山 賢一郎	選択	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅰ	①	保健学専攻へ配置換のため（28）				
			選択	ゲノム・機能分子解析学特論Ⅱ	①					
4	教授	（選考中）	必修	最先端医学研究科目	①	選考にあたり公募延長を行い、選考が遅延したため（28）				
			必修	医学共通基礎科目	①					
			必修	特別研究	①					
5	准教授	山本 健	必修	特別研究	①	保健学専攻へ配置換のため（28）				
			選択	器官病態内科学特論Ⅰ	①					
			選択	器官病態内科学特論Ⅱ	①					
6	助教	鈴木 康夫	選択	小児科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため（28）				
			選択	小児科学特論Ⅱ	①					
7	准教授	碓 彰一	必修	特別研究	①	寄附講座への配置換のため（28）				
			選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	①					
			選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	①					
8	教授	武藤 正彦	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため（28）				
			選択	学外特別研修	①					
			必修	特別研究	①					
			選択	皮膚科学特論Ⅰ	①					
			選択	皮膚科学特論Ⅱ	①					
9	助教	若松 研弥	選択	皮膚科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため（28）				
			選択	皮膚科学特論Ⅱ	①					
10	教授	園田 康平	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため（28）				
			選択	学外特別研修	①					
			必修	特別研究	①					
			選択	眼科学特論Ⅰ	①					
			選択	眼科学特論Ⅱ	①					
11	准教授	鈴木 克佳	必修	特別研究	①	本学を退職したため（28）				
			選択	眼科学特論Ⅰ	①					
			選択	眼科学特論Ⅱ	①					
12	助教	山田 直之	選択	眼科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため（28）				
			選択	眼科学特論Ⅱ	①					
13	准教授	下郡 博明	選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため（28）				
			選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①					
14	助教	福田 裕次郎	選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため（28）				
			選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①					
15	助教	橋本 誠	選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため（28）				
			選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①					
16	助教	五島 久陽	選択	脳神経外科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため（28）				
			選択	脳神経外科学特論Ⅱ	①					
17	助教	白尾 敏之	選択	脳神経外科学特論Ⅰ	①	休職したため（28）				
			選択	脳神経外科学特論Ⅱ	①					
合計（A）				後任補充状況の集計（B）						
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
17	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目
		選択	34	科目	選択	34	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	44	科目	計	44	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	助教	飯田 悦史	選択	放射線医学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(28)
			選択	放射線医学特論Ⅱ	①	
2	准教授	藏満 保宏	必修	特別研究	①	本学を退職したため(29)
			選択	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅰ	①	
			選択	プロテオーム・蛋白質制御学特論Ⅱ	①	
3	助教	石井 文彩	選択	病理形態学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	病理形態学特論Ⅱ	①	
4	助教	帖地 康世	選択	分子病理学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	分子病理学特論Ⅱ	①	
5	助教	奥山 奈美子	選択	免疫学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	免疫学特論Ⅱ	①	
6	講師	上山 剛	選択	器官病態内科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	器官病態内科学特論Ⅱ	①	
7	助教	田中 真由美	選択	病態制御内科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため(29)
			選択	病態制御内科学特論Ⅱ	①	
8	教授	渡邊 義文	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため(29)
			選択	学外特別研修	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ特論	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ演習	①	
			必修	特別研究	①	
			選択	高次脳機能病態学特論Ⅰ	①	
			選択	高次脳機能病態学特論Ⅱ	①	
9	教授	大賀 正一	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため(29)
			選択	学外特別研修	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ特論	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ演習	①	
			必修	特別研究	①	
			選択	小児科学特論Ⅰ	①	
			選択	小児科学特論Ⅱ	①	
10	准教授	榎 忠彦	必修	特別研究	①	本学を退職したため(29)
			選択	器官病態外科学特論Ⅰ	①	
			選択	器官病態外科学特論Ⅱ	①	
11	講師	上野 富雄	選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	①	
12	助教	坂本 和彦	選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため(29)
			選択	消化器・腫瘍外科学特論Ⅱ	①	
13	助教	油形 公則	選択	整形外科科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	整形外科科学特論Ⅱ	①	
14	助教	吉本 聖	選択	皮膚科学特論Ⅰ	①	本学を退職したため(29)
			選択	皮膚科学特論Ⅱ	①	
15	准教授	内山 浩一	必修	特別研究	①	本学を退職したため(29)
			選択	泌尿器科学特論Ⅰ	①	
			選択	泌尿器科学特論Ⅱ	①	
16	講師	森重 直行	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため(29)
			選択	学外特別研修	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ特論	①	
			必修	トランスレショナルリサーチ演習	①	
			必修	特別研究	①	
			選択	眼科学特論Ⅰ	①	
			選択	眼科学特論Ⅱ	①	
17	助教	寺西 慎一郎	選択	眼科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため(29)
			選択	眼科学特論Ⅱ	①	

18	准教授	原 浩貴	必修	特別研究	①	本学を退職したため (29)							
			選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅰ	①								
			選択	耳鼻咽喉科学特論Ⅱ	①								
19	教授	松永 尚文	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため (29)							
			選択	学外特別研修	①								
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①								
			必修	特別研究	①								
			選択	放射線医学特論Ⅰ	①								
			選択	放射線医学特論Ⅱ	①								
20	助教	原田 祐子	選択	放射線医学特論Ⅰ	①	本学を退職したため (29)							
			選択	放射線医学特論Ⅱ	①								
21	助教	杉本 至健	選択	脳神経科学特論Ⅰ	①	附属病院への配置換のため (29)							
			選択	脳神経科学特論Ⅱ	①								
22	教授	上山 吉哉	必修	最先端医学研究科目	①	本学を退職したため (29)							
			選択	学外特別研修	①								
			必修	トランスレーショナルリサーチ演習	①								
			必修	特別研究	①								
			選択	歯科口腔外科学特論Ⅰ	①								
			選択	歯科口腔外科学特論Ⅱ	①								
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
22	人	必修	22	科目	必修	22	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	49	科目	選択	49	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	71	科目	計	71	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 |
| ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)				後任補充状況の集計 (B) + (D)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
39	人	必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	83	科目	選択	83	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	115	科目	計	115	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 就任辞退 (未就任) 及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 本専攻の専任教員の多くが医師であり、キャリアパスの面から、附属病院との配置換え、他病院への転出など教員の入れ替えが多くなっている。そのような中、共通科目については複数教員による担当、専門科目については各講座の責任のもとで運用する体制を取ることで、教員交代による影響を極力少なくしている。

・ 学生への周知方法については、対象となる人数が少ないことから、オリエンテーション時の周知に加え、履修登録時に個別に説明を行っている。

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<医学系研究科医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
修了要件単位数 30単位 必修科目16単位, 選択科目14単位	修了要件単位数 30単位 必修科目20単位, 選択科目10単位 ※教育・研究の基盤となる基礎知識を全学生が確実に身に付けるため, 「医学共通基礎科目(2単位)」及び「医学倫理学特論(2単位)」を選択科目から必修科目へ変更(28)

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し, それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教育企画会議：委員8名

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

教育企画会議：18回(のべ123名)

c 委員会の審議事項等

・教育企画会議

- (1) 大学教育職員の能力開発に関する事項
- (2) 医学科教員の教育評価に関する事項
- (3) 教育環境に関する事項

(全学委員会報告, 下部委員会報告, FD計画・予算, 履修上での個人情報管理, 中期目標, 教育改善・教員ほか研修会実施)

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業公開（ピアレビュー）
- ・ 授業方法について研究会
- ・ 講座教育主任のための研修会
- ・ シラバス作成講習会
- ・ 外国雑誌投稿のためのワークショップ
- ・ 国際認証評価対応講習会

b 実施方法

- ・ 学内又は学外講師による講演方式

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業公開（ピアレビュー） 参加者21名
- ・ 授業方法について研究会 参加者22名
- ・ 講座教育主任のための研修会 参加者18名
- ・ シラバス作成講習会 参加者12名
- ・ 外国雑誌投稿のためのワークショップ 参加者19名
- ・ 国際認証評価対応講習会 参加者 10名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 医学教育の円滑のため、各講座に教育主任制度を設けた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施した<平成28年度（前期期末，後期期末）>

b 教員や学生への公開状況，方法等

総合評価について，WEBで科目ごとに公表（一般公開）

項目ごとの評価は，大学院教育センター会議で報告

（注）・「① a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成28年度に開設し、現在まで順調に推移している。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおりに実施していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成30年3月 公表予定

b 公表方法

・山口大学活動白書を作成し、大学ホームページにて公開を行う予定。

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による機関別認証評価を受審。次回受審年度は、検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年9月1日)